

各位

(特に 人事・総務関係の方)

一般社団法人 全日本特殊鋼流通協会名古屋支部

人材育成部会長 永田 友康

無料キャリアコンサルティング 説明会のご案内

従業員の活力を引き出し、企業の成長へとつなげるチャンスです

コロナ禍を経て社員間コミュニケーションの形が少し変わった、社員の本音がわからない…、
など感じられていたり、コロナが明けた今、社員の皆さんのモチベーションアップにつながる行動がしたい！
と考えていても何をしたらよいか困っている経営者様、ご担当者様に朗報です。

「無料キャリアコンサルティング」を2021年度に続き、今年もご案内します。

まずは、キャリアコンサルティングがどんなものか、どんな効果があるのか、

説明会だけでも参加されてみてはいかがでしょうか。

1. 無料体験内容（①～③を2か月～3か月程度で実施します）

社員8名以上の会員企業様

1

対象となる社員に対し、キャリアコンサルティング面談の
具体的実施方法を周知する説明会を実施します。

2

キャリアコンサルタント（国家資格保有者）による
キャリアコンサルティング面談を実施します。

3

キャリアコンサルティング面談後に報告書を作成し、面談、
相談の傾向、対策等を会社側に報告、提案します。

社員7名以下の会員企業様

社員数8名未満の会員様には、①③は実施
できませんが②のキャリアコンサルティングだけを
無料で体験できますので、ご希望の方は事務局
にご連絡ください。

(oofuji@tokushuko.or.jp)

* 厚労省のキャンペーンが使えるのは初回のみ。継続をする場合には各社でキャリアコンサルタント
と契約したり、無料面談を参考に各社で独自にしくみを構築することになります。

* ②の人数は8名～、上限はありません

【次ページへ つづく】

2. 説明会について

以下の日程でzoomによるオンライン説明会を実施いたします。

ご興味のある方は、ぜひご参加ください。しつこい勧誘はいたしませんのでご安心ください。

説明は、愛知キャリア形成・学び直し支援センターのご担当の方が行います。

- | | | |
|---|----------------------------|-----------------|
| ① | 2023年8月29日（火）11:00～12:00 ★ | 締切：8/25（金）17:00 |
| ② | 2023年9月4日（月）16:00～17:00 | 締切：8/31（木）17:00 |
| ③ | 2023年9月7日（木）13:10～14:10 | 締切：9/5（火）17:00 |

* 質疑応答の時間を準備しております！ ご不明な点はその際ご確認ください。

* ★印のある①の回を録画し、ご都合が合わない方には録画の提供をいたします。

* 説明会に参加せず申込や質問をしたい方は、下記までご連絡ください。

愛知キャリア形成・学び直し支援センター 制度普及推進員 大原 正典 氏 E-mail : carigaku_aichi@pasona.co.jp
--

4. お申込方法

全日本特殊鋼流通協会ホームページの申込フォームより お申し込み下さい

①全特協名古屋支部ホームページ <http://www.zentokkyo-ngy.or.jp>にアクセスし、
「トピックス」の「キャリアコンサルティング説明会」をクリック

②右記のQRコードからアクセス

googleフォームでお申込できない場合は、以下の連絡先にメールにてお知らせください。



6. お問い合わせおよび連絡先 : oofuji@tokushuko.or.jp 担当 : 大藤

以上

【キャリアコンサルティング活用の一例】

キャリアコンサルティングの「自己理解の支援」、「キャリアプランニングの支援」を通じ

- ・若手、中堅社員に対しては、「モチベーションアップ」や「転職・退職防止」
- ・中高年層には「自分の役割の見つめ直し」
- ・定年を意識し始めた年代の「モチベーションアップ」や「セカンドキャリアプランニング」の意識づけ
- ・管理職層など階層別の課題の気づき など

【ご参考】

■キャリアコンサルティングを受けた従業員の声

- ・自分の考えがや気持ちが整理され、課題・キャリアビジョンが明確になった
- ・働く上での自分の強みに気づくことができた
- ・将来を考えるきっかけとなった
- ・社外の方との面談ということもあり、考えや気持ち、悩みを素直に話すことができ、偏りないアドバイスで素直にきくことができた。

■経営層の声

- ・面談を通じて、客観的な視点から企業の課題を提示してもらうことができて良かった。
- ・一人ひとりが今現在の想いやこれからのことなど、面談を通じて見つめ直すきっかけとなり、何事においても前向きに取り組むようになった。言葉に出すことや伝えること、また聞いてもらえることの大切さを再確認し、今後、全職員に面談の機会を設けて行く必要があることを確信しました。